

Mizuho Daily Market Report

2024/12/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.60	154.80	+1.34	+2.35
EUR	1.0496	1.0353	▲0.0138	▲0.0143
AUD	0.6315	0.6218	▲0.0119	▲0.0151
SGD	1.3507	1.3631	+0.0131	+0.0184
CNY	7.2854	7.2857	+0.0015	+0.0227
MYR	4.4685	4.4700	+0.0028	+0.0370
THB	34.27	34.25	▲0.02	+0.36
IDR	16097	16090	+25	+175
PHP	59.04	59.00	+0.11	+0.70
INR	84.94	84.96	+0.05	+0.11
VND	25451	25452	+24	+77

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.514%	+11.5 bp	+24.3 bp
日本(10年)	1.082%	▲0.2 bp	+0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.245%	+1.5 bp	+11.8 bp
オーストラリア(5年)	3.894%	▲2.7 bp	+9.5 bp
シンガポール(5年)	2.755%	▲0.3 bp	+10.2 bp
中国(5年)	1.445%	+0.9 bp	▲8.9 bp
マレーシア(5年)	3.629%	+0.0 bp	+4.7 bp
タイ(5年)	2.055%	▲0.9 bp	▲1.5 bp
インドネシア(5年)	6.979%	+1.0 bp	+7.9 bp
フィリピン(5年)	5.784%	▲3.0 bp	+4.1 bp
インド(5年)	6.683%	+0.1 bp	+2.9 bp
ベトナム(5年)	2.240%	+0.0 bp	+10.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,326.87	▲2.6%	▲4.1%
N225(日本)	39,081.71	▲0.7%	▲0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,957.28	+0.3%	▲0.0%
ASX(オーストラリア)	4,478.99	+0.1%	▲1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,779.62	▲0.5%	▲0.3%
SSEC(中国)	3,382.21	+0.6%	▲1.5%
SENSEX(インド)	80,182.20	▲0.6%	▲1.6%
JKSE(インドネシア)	7,107.88	▲0.7%	▲4.8%
KLSE(マレーシア)	1,599.58	+0.1%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,469.08	▲0.5%	▲2.6%
SETI(タイ)	1,398.95	+0.2%	▲3.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,266.00	+0.3%	▲0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	292.01	+0.4%	▲0.6%
金	2,585.35	▲2.3%	▲4.9%
原油(WTI)	70.58	+0.7%	+0.4%
銅	8,909.54	+0.5%	▲1.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	-	155.00
EUR/USD	1.0350	-	1.0650
AUD/USD	0.6195	-	0.6430
USD/SGD	1.3340	-	1.3630
USD/CNY	7.2660	-	7.2890
USD/INR	4.4100	-	4.5230
USD/THB	33.40	-	35.15
USD/IDR	15950	-	16100
USD/PHP	57.75	-	59.10
USD/INR	84.50	-	85.10
USD/VND	24,100	-	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は153円台半ばでオープン。海外時間にFOMCを控え、警戒感が強まり動意に欠ける展開が続いた。ただ、日経平均株価の下落を横目に午後は軟調に推移し、一時153円台前半まで下落。結局、同水準にて海外時間へ渡った。アジア通貨は海外時間にFOMCを控え小動き。昨日はインドネシアにて中銀会合が開催され、いずれも政策金利据え置きが決定された。本日はフィリピンにおいて今年度最後の金融政策決定会合が予定されているが、25bpの追加利下げ有無に注目が集まる。

NY時間のドル円は153円台後半でオープン。朝方は住宅着工件数が予想を下回ったものの、FOMC結果を控え、為替市場の反応は限定的。その後は米金利が低下する中、株式市場が上昇する展開にドル円はじり高で推移し154円付近まで水準を戻した。FOMC結果発表を前に一旦153円台後半まで反落したが、FOMCで予想通り25bpの利下げが発表される一方、1名据え置き票があったことや、四半期の1度更改される金利・景気見通しで、来年の金利見通しの中央値が3.75~4%と2回の利下げが示唆され、市場では3回の利下げ見通しが期待されていたことからタカ派との見方に金利が急伸。ドルインデックスも2022年11月のレベルまで上昇し、パウエル議長の「金利は中立水準に著しく近くなった」等利下げ終了が近づいていることを示唆する発言もあり、米10年債利回りは4.5%台まで戻す展開。ドル円は154円台後半まで戻し、クロスした。

【金利】

昨日の米国債利回りは急伸。FRBが予想通り25bpの利下げを決定した一方で、ドットチャートにて来年度の利下げペース鈍化が示されると金利上昇に繋がりが、米10年債利回りは前日比+11.5bpでクロス。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。本日は日銀会合が予定されているが金融政策据え置きとの見方が強い一方で、米国においては昨日のFOMCにて利下げ終了を示唆する発言もあったことからドル買いの流れは継続しやすいと予想。但し、足元の円安進行や今後の利上げパスについて植田総裁から踏み込んだ発言が確認できれば、円高方向への動きにも警戒が必要か。

【本日の予定】

(日本) 日銀 金融政策決定会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 11月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 12月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) 3Q NZ GDP
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(アジア) 台湾 金融政策会合
(欧州) 10月 ユーロ圏 経常収支
(欧州) EU首脳会議(ブリュッセル)
(欧州) 英 金融政策会合
(米国) 12月 カンザスシティ連銀製造業活動
(米国) 12月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) 3Q GDP / GDP価格指数
(米国) 3Q コアPCE価格指数
(米国) TIPS入札(5Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。